

5月31日は世界禁煙デー 5月31日～6月6日は禁煙週間

世界保健機関（WHO）は、毎年5月31日を「世界禁煙デー」と定め、日本では毎年5月31日～6月6日を「禁煙週間」と定めています。

問合せ 健康医療課健康企画係（内線3422）

たばこの健康影響

平成28年に発表された「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」によると、喫煙は、肺がんや胃がんなどのさまざまながんや、虚血性心疾患、脳卒中、歯周病、糖尿病などと因果関係があると報告されています。

また、受動喫煙（他人のたばこの煙を吸わされること）も、肺がんや虚血性心疾患、小児喘息、乳幼児突然死症候群などと因果関係があると報告されています。

受動喫煙の危険性やニコチンの依存症をふまえると、喫煙習慣は個人の嗜好にとどまらない健康問題であり、生活習慣病を予防する上でも重要な課題となっています。

妊婦や乳幼児への影響

妊婦の喫煙は、早産や低出生体重児・胎児発育遅延などの原因になります。また、妊

婦や乳幼児の受動喫煙と乳幼児突然死症候群との因果関係があることが報告されています。妊婦自身がたばこを吸わないこと、受動喫煙に注意することが大切です。

禁煙にチャレンジ！

平成27年の国民健康・栄養調査によると、現在習慣的に喫煙している人の割合は18.2%であり、そのうちの27.9%がたばこをやめたいと思っています。

一定の条件を満たせば、健康保険等を使って禁煙治療を受けることができます。詳しくは、かかりつけ医にご相談ください。

この機会に禁煙にチャレンジしてみませんか？



カラスの威嚇にご注意ください

春先から6月頃にかけての繁殖期には、人間からヒナを守ろうとするための威嚇行動がよく見られます。

カラスの威嚇行動の例

- ① 大きな声で鳴く。
- ② 鳴きながら旋回する。
- ③ 止まり木の小枝を折る。
- ④ 枝や葉を落とす。
- ⑤ にごった声を出す。

多くの場合、こうした威嚇にとどまり、直接的に人間に攻撃を加えることはありません。しかし、人間が巢の存在に気づかず、カラスの威嚇行動を無視し続けた場合に、攻撃的になったカラスが初めて人に体当たりします。攻撃の

仕方としては、人の後ろから頭をかすめるように飛んできます。これは、直接怪我を負わせるというものではありませんが、パニックになり慌てること転んだりして怪我をすることがあります。冷静にその場から立ち去りましょう。

これらは、事前の防御策を講じることで十分回避できる問題です。

事前の防御策一例

- ① 巢が確認出来ている場合、なるべく迂回路を通り、巢を避ける。
- ② 巢の近くを通らなければならぬ場合は、傘をさす・帽子をかぶるなどして速やく、

路上喫煙マナーを守りましょう！

喫煙マナーを守らずに路上喫煙をすることにより、たばこの吸殻の散乱のほか、たばこの火の接触によるやけどや衣類等の焼け焦げ、受動喫煙など、さまざまな問題が生じています。

市では、「久喜市路上喫煙の防止に関する条例」により、①『路上喫煙禁止区域（久喜駅周辺）』内で喫煙することの禁止（指定喫煙場所を除

く）、②路上喫煙禁止区域を除く市内全域の路上等では、『携帯灰皿などを使用しない喫煙』、『歩きたばこ』をしないよう努めることを定めています。

喫煙する人とならない人がお互いに心地良く過ごすことができるよう、喫煙マナーを守りましょう。

問合せ 環境課環境保全係（内線2826）

かに通る。

カラスによる被害の原因として、餌となる生ゴミが増え、数が多くなったことが考えられます。ゴミを出す時は餌となる生ゴミをとられないようネットやシートでゴミを覆うなどの対策をとりましょう。餌となる生ゴミが食べられなくなればカラスの数は減り被害も少なくなります。

問合せ 環境課環境衛生係（内線2827）／各総合支所環境経済課（菖蒲・内線250／栗橋・内線241／鷺宮・内線227）

久喜市農業センター廃止のお知らせ

久喜市農業センターは、施設設備の老朽化等により、平成30年3月31日をもって廃止となります。

なお、平成29年産作物に係る農作業受託は、これまで通り行います。

問合せ 鷺宮総合支所環境経済課（内線223）